

人体——この不思議、この神秘、この史上最高の奇跡の産物

「人体の1日」を  
さぐるフシギな旅。

# ヒューマン ボディー

the  
Human  
Body

巨大スクリーン映画初! 製作期間3年! イギリスBBCとディスカバリー・ピクチャーズが最新CGと特殊撮影技術を使用して描き出すミクロの世界「人体」

BBC

TLC

Illusion Pictures  
Distribution

[www.thehumanbodyfilm.com](http://www.thehumanbodyfilm.com)

配給: 株式会社さらい <http://www.sarai-inc.com>



BBC Worldwide

Discovery  
PICTURES



# ヒューマン ボディ the Human Body

■監督・プロデューサー：ピーター・ジョージ  
 ■撮影監督：リード・スムート  
 ■音楽：アン・ダドレー  
 ■2001年/ジャイアントスクリーン作品/上映時間40分  
 ■制作：Discovery Pictures & BBC  
 ■配給：n Wave Pictures Distribution, 株式会社さらい

トマトの後ろを追って胃の中へ入り、  
 心地よく泳ぐ胎児の神秘的潜水につきあい、  
 赤血球とともに心臓のポンプ室へと侵入する……。  
 未知なる世界「人体」への冒険が始まった。

これまでジャイアント・スクリーンに取り上げられ映し出されてきたテーマの多くは、雄大な大自然やそれに挑む勇気ある挑戦者たちの姿でした。しかしその暗黙の常識を覆すジャイアント・スクリーン・ムービーがここに完成しました。

特殊なIMAXフィルムがとらえたもの、それは私たちにとって、最も身近であり、しかしながら最も得体の知れない神秘的存在——人体(ヒューマン・ボディ)。

私たち自身が所有する「体」でありながら、ほとんど私たちの目に触れることのない体内で起きている“日常茶飯事”。その驚くべき仕組みや働きが、最善かつ最新のテクノロジーを操ることで、克明に解き明かされたのです。そして完成した全編を通して伝わるのは、人間の生命への最大の讃歌でした。

さあ、未知なる人体への探究は、あるファミリーの寝室で鳴る、目覚まし時計の音で始まります……。

## ●SCENE 1

ティーンエイジャーのルークが自転車で学校へ行くシーン。体温画像が体から発せられる熱によって作動し始める。そしてルークの体内の動脈や静脈を血液が流れるさまを見ることができる。

## ●SCENE 2

8歳の元気な少女ザナがお気に入りのポップスに合わせて大声で歌っている。スキャンニング・エレクトロン・マイクロスコブを耳に潜り込ませると、彼女の内耳で起こっている反応が映し出される。

## ●SCENE 3

人体を追った物語のハイライトは、なんといっても新しい生命の誕生である。一家と暮らすアメリカ人の夫婦バスターとヘザーの間にはまもなく子どもが産まれる。ヘザーの体と心は、確実に「母」へと変化していくのだった。

## 最新鋭CGと衝撃的な 実写映像で迫った、 人体の奇跡の営み

BBC+ディスカバリー・ピクチャーズ制作/ロンドン科学博物館+メリーランド・サイエンス・センター監修協力

人体はまるで身近な宇宙だった。そこに踏み込むためには医学と映画の両分野の最先端のテクノロジーが必要だった。

自転車に乗るルークの体を熱を通して撮影したシーンでは、世界で最も解像度の高いといわれる感熱画像カメラを使用。またカメラはルークの体から立ち昇る暖かい空気までとらえているが、そのためにシュリーレン写真撮影という技術を用いた。これは通常、航空機から立ち昇る羽状の熱蒸気を見るために利用されるものだ。

監督兼プロデューサーのピーター・ジョージが「最もやりがいのあったシーンのひとつ」と語る、人体でいちばん小さな細胞である精子の撮影では、従来の巨大スクリーン用スチールカメラを、高倍率の顕微鏡に取り付けた。それはまさにミクロの世界の撮影だった。「映画史上、最高に純粹で高い倍率での撮影だったと思うよ」

## 全天周映画 (大型ドーム映像)

上映期間 08 1/19 ▶ 08 7/6 上映開始時刻 土・日・春休み 12:20~

◆休館日 月曜/祝日/年末年始 ◆全天周映画観覧料 おとな400円/こども(高校生以下)200円

ライフパーク倉敷  
倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940ライフパーク倉敷内(福田公園北隣)  
TEL (086)454-0300 / FAX (086)454-0304